

家畜衛生広報



ながの

公共牧場に放牧を予定している皆様へ

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Facs. 026-227-2665
E-mail:nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

公共牧場へ入牧する牛は事前に牛白血病抗体検査が必要です！

長野家畜保健衛生所管内の公共牧場では、牛白血病（EBL）のまん延を防ぐため、平成26年度から、EBLウイルス（BLV）抗体陰性牛と陽性牛の分離放牧をしています。

平成31年度も、継続実施しますので、牛白血病対策を実施する公共牧場に放牧される場合は、放牧前に放牧予定牛の牛白血病抗体検査を受けてください。

1 検査対象

- (1) **対象牛** ①公共牧場に放牧予定の牛で**未検査**の牛
②過去の検査で、BLV抗体**陰性**の牛
(2) **対象除外牛** 過去の検査で、BLV抗体**陽性**の牛



2 牛白血病抗体検査手数料 1頭あたり415円*

※「家畜生産農場清浄化支援対策事業（長野県畜産会事業）」で、
(免疫検査手数料)830円の半額を助成

3 放牧予定牛のリストアップ

放牧予定の飼養者は、入牧予定牛リストを牧場管理主体へ入牧1カ月前までに送付して下さい



↓
牧場管理主体は、長野家畜保健衛生所へ入牧牛リストを送付します

↓
長野家畜保健衛生所は、採血協力関係機関へ入牧牛リストを送付します

4 抗体検査の申請

北信家畜畜産物衛生指導協会（北信衛指協）に手数料を添えてBLV抗体検査の申請をしてください。なお、検査申請にあたっては必ず10桁の個体識別番号をお知らせください。

5 検査用血液の採材

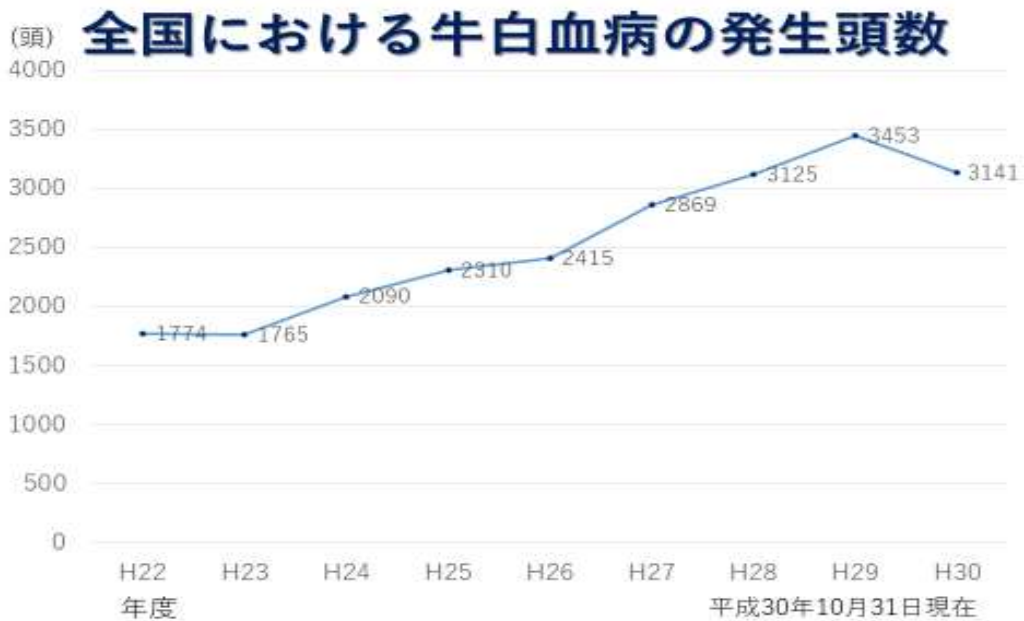
検査用血液の採材（採血）は、①北信衛指協の指定獣医師②必要に応じて長野家畜保健衛生所の職員が農家・牧場巡回により行います。

6 抗体検査

検査は、長野家畜保健衛生所が行い、検査成績は、北信家畜畜産物衛生指導協会から牛の所有者、牧場管理主体に回答されます。

このため、飼養者におかれましては、ご自身の牛の検査成績が、牧場管理関係者に情報提供されることの同意をお願いします。

〔同意いただけない場合、ご自身で牧場管理主体に検査成績を提出してください〕



放牧馴致

放牧経験のない牛は、放牧前に馴致を行ってください

- (1) 舎外に繋ぐか、パドックを設けて放牧し、外気や雨・風に馴らしましょう。
- (2) 二週間かけて、エサを徐々に山野草に切り替えて、生草に馴らしましょう。
- (3) 電気牧柵に馴らしましょう。



消毒は伝染病予防の第一歩
まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう

(C) 長野県アルクマ

